

# 東朽網

## 学校教育目標

徳・知・体の調和のとれた  
人間性豊かな実践力のあ  
る子どもの育成

—こんな子どもたちに育てたい—

自分が好き・友達が好き・先生が好き・学校が好き

- やさしく、仲良く助け合う【いじめ〇】(徳)  
豊かな心とたくましく生きる力をもつ子ども
- かしこく(知)  
進んで学び、よく聞き、深く考え、表現できる子ども
- たくましく(体)  
体力づくりに励み、健康でたくましい子ども

第12号 令和元年11月26日発行(文責)校長 井津 京香

11月19日の学習参観では、「人権に関する学習」を公開いたしました。お忙しい中、ご参観いただきましてありがとうございます。

子どもは、自分が周囲に認められ、受け入れられていると感じることで、教室や家庭の中に居場所をもち、好ましい人間関係を築くことができます。そのためには、まず、毎日の生活場面で、お互いに認めあえる発言や相手のことを考えた行動が大切だと考えています。また、一人一人の思いや考えを伝え合い、わかり合えることで、友達関係も深まっていきます。学校では、このような学習や活動を日々積み重ねています。ご家庭でも、お子さんの頑張っていることや成長した姿を見取り、たくさん、たくさん褒めてあげてください。

あなたのことを大切に思っていますよ。  
その気持ちがあれば、  
言葉が変わる。行動が変わる。

## 朝のあいさつ運動『笑顔のあいさつ・思いやり・朽網の輪を広げよう!』 ～東朽網小・朽網小・南曾根中合同の取組～ 11月の取組



南曾根中学校区での朝の挨拶運動の取組をしています。登校後に、正門付近で、元気よく挨拶をしています。1日が、これまで以上にさわやかにスタートしています。

天を指す右手は「原爆の脅威」を、水平にのばした左手は「平和」を示し、軽く閉じた眼は戦争犠牲者の冥福を祈っています。

## 6年生 修学旅行 11月6日(水)7日(木)

「一人一人が考え行動し、小学校生活一番の思い出になる楽しい修学旅行にしよう。今までの平和学習を生かし、下級生に伝えたいことを見つけよう。」というめあてのもと、1日目の佐賀県立宇宙科学館では、宇宙と地球とのつながりを深く感じ、長崎の原爆関連施設では、戦争の悲惨さと平和の尊さを学びました。追悼記念館での平和集会で東朽網小学校の全校を代表して平和への願いを誓いました。2日目は「急潮見学」「ハウステンボス見学」で、集団行動や公共のマナー・ルールを守りながら楽しく学習しました。



- ・私たちが、安全に楽しく思い出に残る修学旅行になるようにして下さった、先生方、添乗員さん、写真屋さん、運転手さん、バスガイドさん、ホテルの方々、そして、いつも私たちを見守ってくれている家族に感謝の気持ちでいっぱいになりました。これからも、見えないところで何かをしてくれている人や周りの人に感謝していこうと思いました。
- ・平和学習では、戦争で亡くなった方たちのことを思いながら、今が平和であることに感謝することができました。1年生の頃からずっと平和学習をしてきたけれど、自分自身が実際に経験したことでないの、あまり心にひびきませんでした。しかし、資料館で見た実際の写真などで戦争の怖さを深く理解することができたと思います。
- ・一番印象に残ったのは、やはり原爆資料館でした。今までは、「戦争は恐ろしいものだ。平和はとても大切だ。」程度でした。でも、今回の修学旅行で、戦争のせいで亡くなった人たちのことや平和を願うだけでなく命の尊さについても考えさせられました。学んだことを活かして、下級生に命と平和の大切さと戦争と恐ろしさを伝えたいと思いました。
- ・「死ぬとは、こういうことなんだ。戦争とは、こういうものなんだ。」ということ学んだ私たちが、行動に移して行って、下級生に伝えつないでいく。それが、戦争の怖ろしさを理解した私たちの役目だと考えました。「戦争は、人の命を無駄に扱うもの。原爆は、昔の人の後悔と言いつけるものだ。」と思いました。このような過ちを繰り返さないために、あのような怖ろしい体験を二度としないために、この平和な日々を続けていきたいです。

## 2年生 キャッチボールキャラバン 11月7日(木)

ソフトバンクホークスの帆足投手と新垣投手から、野球の実技はもとより、人としての生き方や考え方を学ぶことができました。お二人から優しく声をかけていただき、満面の笑みを浮かべていました。「失敗してもいいんだよ、その過程が大事だからね。」「99回失敗したっていいんだよ、100回目に達成できるための努力をしているのだから。」などと、心が温まる素敵な言葉を、いたるところで言ってもらって下さり、聞いてこちらまで、心が温かくなりました。



【裏面の感想を読んでください。】



- ・最初は緊張したけど、野球を始めたらだんだん楽しくなってきました。ルールも分かりやすく教えてくれました。
- ・帆足選手が、うまくボールをつかめなかったとき、「ドンマイ！」と言ってくれました。バットもうまく使えなかったけど、新垣選手が、優しく教えてくれたので、うまく打てるようになりました。
- ・ぼくがこけそうになったとき、帆足選手が助けてくれました。新垣選手が、投げるときコツを教えてくれました。
- ・ボールを受け取るとき、少し強かったけどキャッチできたので、「ナイスキャッチ！」とほめてくれました。

**総合的な学習では、4年生で、豊かな自然（昭和池・朽網川・菅根干潟など）の魅力を見て、感じて、教えていただいて、じっくりと親しみ、5年生で、その魅力を発信し、守っていくにはどうすればよいかという学習をしています。**

### 4年生 総合「東朽網の魅力発見」～朽網川探検隊～11月5日(火)7日(木)

【1回目】朽網川の横を通って、塩分のある汽水域に咲くハマボウという絶滅危惧種の植物を見て菅根干潟に行き、塩ぬき穴と同じ働きをする潮舞を見学しました。干潟には、野鳥がたくさん飛んできていました。そして、貴船神社まで、朽網川をさかのぼっていきました。朽網川は蛇行しているので、水の流れや土の堆積の違いがよくわかりました。

【2回目】貴船神社から昭和池へと向かいました。昭和池の水は、導水路トンネル近くの水門で分かれて田畑に送られていると聞きました。池の周りは、紅葉が見ごろで、オシドリなどの野鳥を観察することができました。



- ・干潟では、絶滅危惧種のハマガニを見ることができました。昭和池には、オシドリとカルガモ、キンクロハジロがいました。キンクロハジロは目が金色でとてもすごかったです。昭和池は75万トンの水を貯めることができるそうです。
- ・朽網川下流には、めずらしい植物（絶滅危惧種のハマボウ）や生き物（アシハラガニ・シジミ・カワムツ・ボウなど）がたくさんいてすごいなあと思いました。生き物にとって、魅力のある地域だということがわかりました。
- ・朽網川にはホタルがたくさんいたそうです。でも、コンクリートに囲まれていなくなったそうです。
- ・昭和池の近くで耳をすますとチャポチャポと音がしました。川や干潟の生き物にとって大切な水源だとわかりました。

### 4年生 総合「心をつたえよう～わたしに何ができるかな～」 乳幼児さんとの交流 11月13日(水)

東朽網市民センターの「どんぐり広場」の乳幼児さんたちを招待して一緒に遊びました。自分が赤ちゃんだった頃の様子を調べたり、どんなことをすれば喜んでもらえるかを考えたりして、友達と協力して活動しました。どのグループも乳幼児の立場に立って工夫を凝らして活動していました。

- ・乳幼児さんのお世話は、楽しかったけど疲れました。お母さんは、大変だとわかりました。ぼくもこういう時があったんだなあと思いました。
- ・みんなで「パプリカ」を踊りました。赤ちゃんも一緒に踊り始めました。お母さんたちも笑顔で見てくれたので、良かったなあと思いました。
- ・友達と協力して遊びを考えて作りました。赤ちゃんに分かりやすくするために説明も考えました。初めは少なかったけど、後から遊びにきてくれました。来てくれた赤ちゃんたちが元気に育ってほしいなあと思いました。



### 2年生 生活科「まちの人と なかよくなるよう ～東朽網プレイパーク～」 11月21日(木)

市民センター「男のよか余暇塾」の皆さんに、「東朽網プレイパーク」に招待していただきました。今年も、構想期間1年、製作期間約1～2か月をかけて、竹や木を使った手作りの遊び道具をたくさん準備してくださいました。竹登り、ゴムぱっちゃん、パネル落とし、ビー玉転がしなど、どれも初めての体験で、寸暇を惜しみながら時間いっぱい遊んでいました。そして、美味しいほっかほっかの焼き芋もいただきました。「よか余暇塾」の皆さんの優しさと温かさに包まれて、智恵と技をたくさん学ばせていただきました。ありがとうございました。



ホクホクの焼き芋を、みんなで食べたことがうれしかったです。

手作りのおもちゃをいっぱい作ってくださっていて、全部楽しかったです。とっても丈夫にできていました。



### 12・1月の主な行事予定

2日(月)～20日(金) 校時変更期間	
5	木 なかよし平和集会 たてわり遊び
10	火 6年生 社会見学(海響館) こころの劇場(観劇)
16	月 和の膳 ⑦グループ
17日(火)18日(水) 個人懇談会	
20	金 給食終了日・学期末大掃除
23	月 2学期 終業式 11:15 下校予定
1月 8日(水) 3学期 始業式	
9日(木) 給食開始	
10日(金) 1～3年 CRT 学力調査	
4, 5年北九州市学力調査	